

2021年度 第1回 血友病診療センター運営委員会

日 時： 2021年6月24日（木）18時00分～

場 所： Microsoft Teams によるオンライン会議

出席者： 藤井輝、柴、岡田賢、光畑、溝口、中島、下村、山崎、富岡、岩城、岡田美、三原、獅子田、藤井健、梶原

欠席者： 川口

報告事項

1. 今年度の血友病包括外来について

- ① 山崎委員より、資料1を用いて本年度も成人血友病包括外来を実施予定であると報告があった。成人血友病包括外来実施について異議はなく、予定通り実施する方針となった。
- ② 溝口委員より、資料1を用いて本年度も小児血友病包括外来を実施予定としており、案内状も郵送済みであると報告があった。

議 事

1. 血友病診療センターのロゴマークについて

山崎委員より資料2にてロゴマーク（コミュニケーションマーク）採用に関する議案が挙げられた。ロゴマークの効果として、認知度の向上および運営委員の団結力の向上に寄与することなどの説明があった。多数決により①案が採用された。以後、ホームページ上に今回採用したロゴマークが掲載されるとともに、運営委員は学会報告や名刺等にこれを自由に使用できることとなった。

2. 血友病保因者に対する相談事業開始について

藤井委員長より、資料3にて議案が挙げられた。電話相談窓口は輸血部長室とし、そこに常駐するスタッフが対応にあたるため、運営委員や医療スタッフの負担が増えることはないとの説明があった。また、電話相談は敷居が高いと感じられる方に対しては、LINE等のコミュニケーションアプリなどを使うことも今後検討しているとの説明もあった。本議案に関して、相談事業開始にあたって問題なしとして承認された。

3. 遠隔地における自己注射指導について

三原委員より、遠隔地在住の血友病患者の自己注射指導における問題点およびその解決策に関して議案が挙げられた。それに対して藤井委員長より、パソコン機器の購入資金を工面することは可能であるが、それを行う場所のインターネット環境（無線・有線）の確認が必要との指摘があった。また、岡田賢委員より、オンライン診療は今後拡大していく

ことが予想されるため本件も重要な取り組みではあるが、対応するスタッフの労務保障や継続性を担保するために診療報酬体系の確認が必要であることが指摘された。これら指摘事項に対して、三原委員および溝口委員らが確認をとるとともに前向きに準備を進めていくことで意見が一致した。